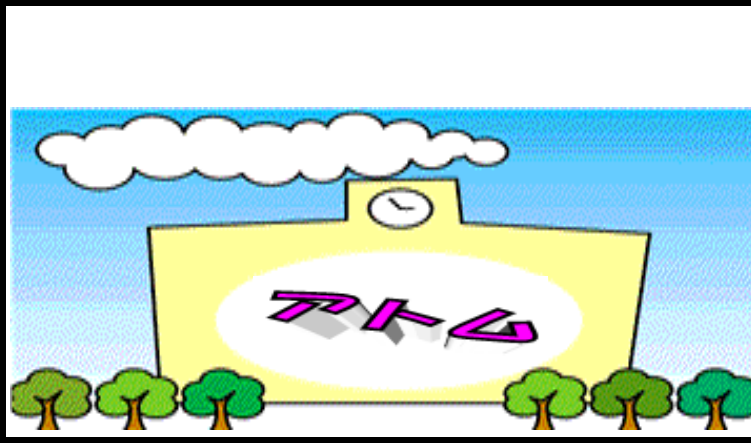


2026年4月24日

北海道旭川聾学校寄宿舎 発行



巻頭言



校長 門眞 義弘

旭川としては少なかったという雪も、3月までは目の前を高く遮っていました。しかし、4月に入ると視界が一気に開け、最高気温が15度に達する日が複数あるなど、今年の夏の酷暑を想像させる気候が続いています。めりはりのある季節の変化も旭川ならではのことで、児童生徒や教職員と一緒に味わっております。

さて、今年の夏も酷暑が予想されますが、簡易エアコンを寄宿舎共有スペースに増設することで、できる限り利用するお子さんの快適さが得られるように工夫してまいりますので、御安心ください。

今年度の寄宿舎生は、男子3名、女子1名(小学部3名、中学部1名)となり、年々人数が少なくなり、寂しくなってはきたものの、寂しさを感じさせない体制や仕組みがあります。

本校には常勤の8名の寄宿舎指導員の他に、夜間に勤務する非常勤の寄宿舎指導員が9名おり、地域採用の指導員として舎生の生活支援や見守りを行っています。長年勤めてくれている方や、教育大の大学生など、旭川市内近隣にお住まいの皆さんが、舎生の生活を支えています。

さらに、教育大の手話サークル「しゅわしゅわ」という団体が、年間計画を立てて寄宿舎生とかかわり、定期的に交流をもって来ています。とても親近感をもって接することができる年の近いお兄さんお姉さんとして、今年度も同

様にかかわってくれることになっています。そして、必要な場合には「旭川聾学校サポーターズ」の皆さんにお願いし、教育活動のお手伝いをいただくことも可能です。

特に、本校の寄宿舎は地域の皆さんに支えられ、多くの方とかかわりながら日常を過ごすことができ、とても感謝しています。

一方、舎生の様子を見ると、とても元気でやる気に満ちあふれていると感じられます。それぞれが進級したことで、心機一転、新たな気持ちでスタートを切っています。

寄宿舎は、家庭の代わりとして日常生活を送る場です。温かな雰囲気の中で、寄宿舎指導員という生活指導のプロが、節度をわきまえながらも親代わりになり、兄弟(姉妹)の代わりになり、友だち代わりになるなどしながら、舎生をサポートしていきます。家庭と全く同じにはできませんが、舎生が楽しく生活し、将来、自立し自己実現していくために必要な生活力が身に付くよう取り組んでまいります。今年一年間どうぞよろしくお願いいたします。

寮務主任・舎監・新赴任者の紹介

【 寮務主任 】

今年度、寮務主任となりましたEです。本校の寄宿舎については、分からないこともありますが、個性豊かな舎生が日々充実した寄宿舎生活を送っていることは、よく知っています。

4人の舎生が8人の指導員と一緒に、楽しく安全に、より充実した寄宿舎生活を送ることができるよう尽力していきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします！

【 舍 監 】

昨年度に引き続き、舎監を担当させていただきますFです。寄宿舎という共同生活の場では、相手の立場に立って思いやる心が何よりも大切です。進級し、一段と成長した皆さんの姿に出会えることを、とても楽しみにしています。寮務主任と密に連携を取りながら、皆さんが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。至らない点もあるかと存じますが、一年間どうぞよろしく願いいたします。

【新赴任者紹介】

室蘭聾学校から赴任してきましたGです。子供たちと話したり、一緒に活動したりすることを心待ちにしていました。これから子供たちのことを知っていきながら、みんなが安心して楽しく過ごせるよう支援していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



各舎室の紹介

【 1 室 】

旭川の街も春めいて、ふと足元に目をやると草花の芽吹きを感じられる今日この頃。Aさんは、どのような思いでこの4月を迎えましたか？

オノマトペを通じて人の感情を繊細に表現することができますが、新年度が始まりAさんの様子を見てみると、「わくわく」「きびきび」この2つが当てはまるように感じます。真新しい教科書とノートに丁寧に名前を書き込む姿、姿鏡を確認しながら制服の身だしなみを整える姿など、どんな姿においても新しい中学部生活に向けての意気込みを感じます。そんな新年度の準備をするなかで、一緒に国語の教科書を眺めていたとき、最初のページにあいだみつをさんの素敵な詩が載っていました。

「あなたがそこに ただいるだけで その場の空気が あかるくなる あなたがそこに ただいるだけで みんなのところが やすらぐ そんなあなたに わたしなりたい」Aさんにはそんな存在であってほしいと願っています。

今年度舎室担当となりました、HとIです。安心安全な寄宿舎生活を過ごせるよう支援に努めます。どうぞよろしく願いいたします。



【 3 室 】

今年度の3室は、6年生になったBさんのお部屋です。新年度が始まり、学習道具の整理整頓や今年度の日課表を自分で書き出して気を引き締めるなど、上級生としての自覚が徐々に芽生えてきています。

最近ハマっていることは、自動車の車種や、ランプの形状、バック音などです。ゲームを通して実物にも興味関心が深まり、友達との会話でも「今通った車は〇〇だね。格好良いね。」など会話に広がりが見られるようになりました。さりげない会話を通して、色々な人とのコミュニケーションの輪が広がっていくことを願います。

小学部最後の年になり、次年度は中学部生となります。日課の過ごし方や自立に向けて変化が大きくなりますので、しっかり支えていきたいと思っています。

今年度、3室を担当するJとKです。一緒にBさんの成長を見守っていききたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。



【 5 室 】

5室のメンバーは、今年小学部最高学年となったCさんです。

先日、新年度が始まるにあたり、何を取り組もうかと話し合いました。勉強に関しては、短期集中で夕食前までに宿題や課題を終えること、その後の余暇時間を満喫できるようにしようと決めました。また整理整頓を心掛け、毎日掃除機かけをして気分よく生活することを目標としました。話し合いの時に「そうだよね。」と共感してうなずく姿に成長を感じました。

舎室担当のLとMが、Cさんの更なる成長を願って支援に努めます。よろしくお願いいたします。

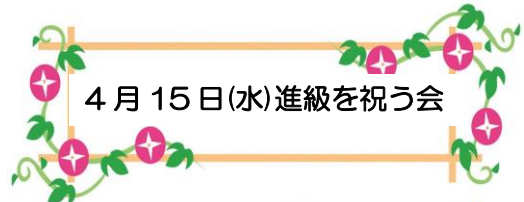


【 7 室 】

今年度の7室は、小学部2年生になったDさん1人のお部屋です。昨年度まで2人部屋だったので、ときどき「寂しいね～」と話しています。寂しい気持ちはありますが、九九を覚えたり、新しい漢字を読んだり2年生の学習にとても意欲的です。

本を読んだり、家族でいろいろ経験したりしたことをたくさんお話ししてくれ、話題が豊富なDさんです。会話をしていると、ときどき本当に2年生なのかと思うような難しい言葉が出てきて、驚かされることもあります。「～って何？」と、わからない言葉の意味を知ろうとする好奇心も強く、この1年間の成長が楽しみです。

今年度の担当はNとGです。Dさんが安心して寄宿舎生活を送ることができるよう支援に努めます。1年間御協力をよろしくお願いいたします。



大学生ボランティアさんが4名参加してくれました。残念ながら舎生1名が欠席でしたが、食事後、部屋の紹介やゲームなどをして、大いに盛り上がりました。



前期の行事予定

4月 29日(水)	昭和の日	全体外出
5月 2日(土)	参観日	
3日(日)～9日(土)	閉舎日	
10日(日)	13:00 開舎	
6月 1日(月)	開校記念日	
6日(土)	運動会	
8日(月)	振替休業日	
10日(水)	地域清掃	
15日(水)	仲良し発表会	
24日(水)	6月誕生会	
7月 2日(木)～	小学部修学旅行	
24日(金)	1学期終業式	
8月 23日(日)	13:00 開舎	
24日(月)	2学期始業式	
26日(水)	8月誕生会	
9月 26日(土)	参観日	